

音声ファイルからの文字化について

簡単操作で音声ファイルを文字に変換することができます。

従来製品よりも認識スピードが向上しています。

認識できる音声ファイル形式(モノラル) : WMA ファイル、WAV ファイル、MP3 ファイル (New)

※WAV ファイル 16KHz 以上を推奨

※MP3 ファイル 192kbps を推奨

ソニー製 IC レコーダー「ICD-UX523」(直接パソコンと直結できるスライド式 USB 端子を搭載)を使用した例をご紹介します。



■IC レコーダーの設定方法■

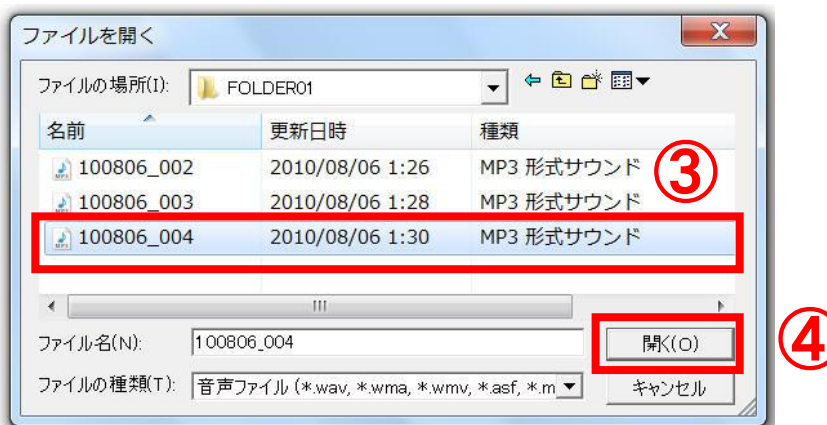
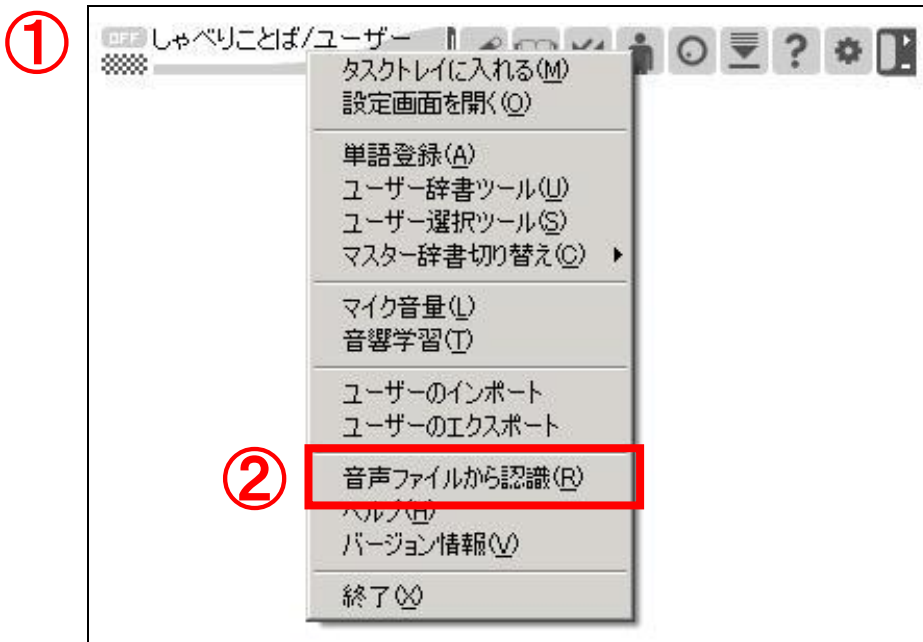
IC レコーダーを以下のように設定して、録音するときは、マイク部に息がかからないように口のやや横に本体を近づけてください。

- ① シーンセレクト 「ボイスメモ」
- ② 録音モード 「MP3 128kbps」 ※MP3 ファイル 192kbps を推奨
- ③ マイク感度 「低」
- ④ LCF (Low Cut) 「オン」

■操作方法■

- ① **AmiVoice® SP** を起動します。
- ② AmiVoice バーを右クリックし、メニューの「音声ファイルから認識」を選択します。
- ③ ファイラー一覧から認識させたい音声ファイルを選択します。
- ④ 「開く」ボタンをクリックすると、自動的に AmiVoice エディターが起動し、音声認識が開始します。

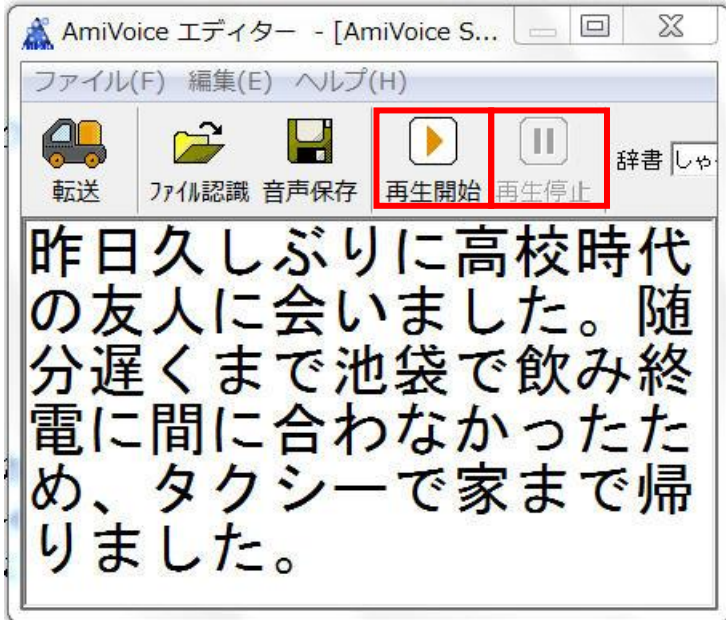
※認識した結果を好きな場所にコピー&ペーストしてください。
(他のアプリケーションソフトに転送はできません)




■修正方法■

AmiVoice エディター上で音声を再生しながら、修正することができます。

- ① 再生したい箇所の先頭にカーソルを移動し、「再生開始」をクリックします。
- ② 停止したい場合は、「再生停止」をクリックします。
または、「Alt」 + 「↓」で、音声を再生/停止することもできます。




■注意事項■




ICレコーダーを使うときの注意

ICレコーダーを使用して録音する場合は、以下の点にご注意ください。



口を
近づける

- マイクと口の距離を近づけてください(5cm以内)
- なるべく静かな場所で録音してください
- 会議など、マイクと口の距離が遠く、また複数の声が混在する音声は認識できません
- 録音時は、録音モードを高品質に設定してください



■口元とマイクの距離が 5cm 以内で録音した音声で、かつ、はっきりとした音声であることが条件です。

■複数人数の会議および講演会などで、マイクの距離が遠い場合、認識することができません。

■個人の方が、メモ代わりに外部録音機器などに録音して、後で文字化するイメージです。

■録音する際には、録音モードを高品質に設定して録音してください。

■複数人数の会議および講演会など、マイクの距離が遠い環境下で録音された音声ファイルを文字化する場合、録音した音声を聞きながら、ヘッドセットマイクなどに向かって復唱してください。

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。